

産業・観光関係

件 名	駅前地区の活性化
内 容	<p>白井、西白井駅前地区は昼間の人通りも少なく、商店街と呼べる様な状況ではありません。市内には書店も無く、これで本当に「文化的な都市」であるのか疑問も湧いて来ます。広域サロンの代表として来場者と会話をしている中で多数意見を占めるのが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前商店街と言っているがマルエツを除けば、買い物が出来る店舗がほぼ無い ・ちょっとお茶飲み出来る喫茶店や気軽に飲食できる居酒屋も少ない ・駅前は朝夕の通勤時は人が多いが昼間は閑散としており活気が感じられない ・車が使えなくなった高齢者には生活しにくい街になった <p>など高齢者にとって生活環境が悪くなったと感じている人が増えている様です。</p> <p>センター運営者に「マルシェ」開催を提案した結果、昨年4月から年2回の「にしふくマルシェ」が開催されるようになり、当日は多少の賑わいが感じられる様になりました。白井総合公園でもマルシェは開催されていますが、足の無い高齢者にとっては居住地区から離れており、今後は駅前地区でも開催する様にすれば高齢者も参加出来る場になるのではないかと思います。</p> <p>先日のタウンミーティングでの意見交換のテーマである「にぎわう拠点のあるまち」の具現化に向けた案として、どの様な視点からの考えを持たれているのかを回答願います。</p>
回 答	<p>第5次総合計画において、白井駅周辺は、市全体の中心となるようコンパクトでにぎわいのある拠点づくりを、西白井駅周辺は地域住民の暮らしを支える拠点づくりを進めることとしており、地域特性に応じて、商業施設などの進出誘導やマルシェなどのイベントの開催支援に取り組んでいるところです。</p> <p>両駅周辺には、市民が集えるカフェや飲食店などの商業施設が少ないことから、そのような商業施設の誘致活動を進めているものの、事業用地がなく、また、周辺地域には既に大型の商業施設があり、規模や商圈人口規模などで進出事業者からは経営が難しいことなどから立地、進出が難しい状況となっています。</p> <p>このような状況ではありますが、引き続き駅前の飲食店などの商業施設の誘致については居抜き物件などの情報収集に努め、店舗誘致活動を続けていき、地域の活性化を図っていきたいと考えます。</p>